令和7年度（2025年度）学校教育目標等

育局	オホーツク	学 校	北海道斜里高等学校	課 程	全日制課程
----	-------	-----	-----------	-----	-------

1 学 校 教 育 目 標

社会の変化に対応し、自らの能力で生き抜く力を育成する

2 スクール・ミッション

- (1) 関連する教科のまとまりである「系列」及び幅広い選択科目の学習を通じて、自立して生きていくために必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- (2) 総合学科の特色であるキャリア教育や地域との連携・協働を通して、自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択する生徒の育成
- (3) 留学生を含めた集団生活や、地域の幅広い年代の人々とのふれ合いを通して、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針
・総合学科の特色でもある様々な体験活動を通して幅広い領域の知識・技能に触れ、「自分という人間」を理解するとともに、自らの将来の在り方、生き方について見つめることができる生徒
○教育課程の編成及び実施に関する方針
・各系列に即した選択科目を適切に設定し、生徒が主体的に取り組む教育活動の充実を図る
・「産業社会と人間」「課題研究」「総合的な探究の時間」の改善・充実を図り、社会的、職業的自立に向け必要な資質・能力の育成を図る
○入学者の受入れに関する方針
・多様な価値観を共有し、互いの良さを認め伸ばし合うことができる生徒
・地域の魅力を積極的に見出し、課題の解決に向けて周囲と協働しながら取り組む生徒

4 指 導 上 の 重 点 事 項

重点 目標	斜里ならではの豊かな人的・物的資源を活用して地域と協働した特色ある教育課程を編成・実施するとともに、地域の活性化にも資する魅力ある高校づくりを推進する
学 習 指 導	○主体的で協働的な学びの促進 (1) 主体的・協働的な学びの充実 自ら課題を見つけ解決に向けて主体的に学び続ける生徒の育成 (2) 授業改善の推進 主体的対話的で深い学びの視点からの授業改善 (3) 指導と評価の一体的充実 観点別評価の効果的運用による授業改善と指導の充実 (4) 地域と協働した教育課程の推進 地域の教育資源を活用した特色ある教育課程の編成・実施 (5) ICTを活用した学びの充実 ICTを活用した個別・最適かつ協働的な学びの展開
生 徒 指 導	○生命尊重と規範意識の育成 (1) 基本的生活習慣の確立 挨拶や言葉遣い、身だしなみ等に配慮できる生徒の育成 (2) 思いやり意識の高揚 自他の生命を尊重し多様性の視点を持った生徒の育成 (3) 自律的な規範意識の醸成 規則等の意義を理解し自ら遵守できる生徒の育成 (4) 社会性・協働性の涵養 地域住民や留学生との交流等、他と協働する姿勢や社会性の育成
進 路 指 導	○キャリア選択能力の育成 (1) キャリア教育の充実 総合学科の特色を活かした「在り方・生き方」追求の推進 (2) 進学指導の充実 スタサブ全年学導入や探究活動の強みを活かした進学実績の向上 (3) 就職指導の充実 各種検定、資格取得や探究活動を活用した就職指導の充実 (4) 進路情報の迅速な提供とデータ活用 諸検査等のデータを活用した迅速な情報の提供
健 康 ・ 安 全 指 導	○自律的な健康・美化意識の育成 (1) 健康・安全指導の充実 感染症、熱中症の予防等や事故防止に対する自己管理能力の育成 (2) 特別支援教育の充実 生徒の実態把握、共有、家庭及び関係機関との連携 (3) 教育相談体制の充実 校内サポート体制の整備とSC等関係機関との連携 (4) 校内外の環境整備 学習環境の整備、地域を含めた美化活動の促進